



神埼市立脊振中学校 学校だより

樹人舎 第3号

令和5年5月12日 校長 牟田美弥子

【学校教育目標】

脊振を愛し、進んで学ぶ、たくましい子どもの育成

【令和5年度の生活目標】

- ①自分たちで学校のよい雰囲気をつくる
- ②周りに信頼されるにはどうあるべきか考えて行動する

1、2年 校外学習



☆ 熊本城。復活した天守閣をめざす！

平成 28 年の熊本地震で被災した熊本城は、天守閣の復旧が完了し、最上階からの眺めを楽しめるようになっていました。

4月27日。1、2年生は1台のバスで出発し、熊本城内の二の丸広場で天守閣を見上げながら昼食をとり、復活した天守閣に向かいました。

「闇(くらがり)り通路は地震の被害がなかったということや、新しい石垣よりも加藤清正さんが作った古い石垣の方が強いと教えてもらい、昔の技術ってすごいなと思いました(〇〇)」

「熊本地震からまだ7年しかたっていないのに、2年前にもう天守閣が元通りになったそうなので、復興のスピードが速いなと思いました(〇〇)」

生徒たちは、「熊本のシンボルでもある天守閣を、いち早く元通りの姿にしたい」という熊本の方たちの気持ちを感じ取ってくれたようです。



しかし、まだ復旧されていない場所も多く、ガイドさんの話を聞きながら、自然の力の大きさを実感することになりました。

「まだ崩れたままのところを見て、熊本城への地震の影響を知ることができました(〇〇)」

「ちょっとの衝撃で崩れそうなほど不安定なところもありとてもドキドキしました(〇〇)」

「全ての修復作業にあと30年ぐらいかかると聞いてびっくりしました(〇〇)」

「見学の後は、先輩と話せてよかったです。30年後に、また見に行こうと思います(〇〇)」

親睦を深める1日にもなり、何よりでした。

3年 修学旅行



☆ 古き良き 新しき良き 奈良・京都

4月26日～28日の3日間。3年生は、歴史や文化を実感した見学地や、現代建築の技術を駆使した京都駅など、海外からの多くの観光客でにぎわう中で研修を深め、コロナと上手に付き合いながら生活していく時期に入ったことを実感しました。

『自分たちで』を実践した班ごとの1日自主研修での学びは多く、それぞれの班を隠れてそっと見守っていた職員の出番はほとんどありませんでした。

「私は自主研修で学んだことが2つあります。①人が多いところでの過ごし方。②人に親切にすることの大切さです。京都のたくさんの方が優しく教えてくれたおかげで無事にホテルに帰ることができ、楽しく研修することができました(〇〇)」



学校に掲示しているレポートに、短歌が詠まれていました。さすが、短歌の里の中学生です。

○今回の 旅の思い出 振り返り

また巡りたい 京都の歴史(〇〇)

○奈良・京都 思い出深い旅となり

余韻が残る 次の日の朝(〇〇)

○だまされた 森先生に だまされた

発表なくて ホントよかった(〇〇)

○始まった 座禅体験 あぐらして～

まだまだ続く 座禅の時間(〇〇)

○どっしりと はすの上に 座ってる

奈良の大仏 やさしいお顔(〇〇)

早朝の出発にご協力いただき、ありがとうございました。